

令和 6 年 9 月 16 日

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

事業所名称… グループホーム あしたか

サービス種類… 認知症対応型共同生活介護

会議開催日…令和 6 年 9 月 13 日

開催場所… 特別養護老人ホーム東寿苑 訓練室

出席者

事業所	2 人	利用者	0 人
利用者家族	0 人	地域代表者	3 人
松江市職員	1 人	包括支援センター	0 人
知見を有する者	0 人	その他	0 人

議事

1. あしたかの現状報告

◎ 利用者状況

R6 年 9 月 13 日現在利用状況 現在満床

要支援 2・・・1 名 介護 1・・・3 名 介護 2・・・3 名 介護 3・・・1 名 介護 4・・・1 名

平均介護度・・・2.00(要支援 2 の方除く)

待機者数 男性 1 名 女性 7 名

7/25 に 1 名退所。特養に入所される。

8/17 に 1 名入所。要介護 1、女性。

◎ 活動状況

8/7、9/11 体重測定

8/8、9/4 習字

8/7 散髪

8/21 お茶会

クラブ活動はコロナウイルスの影響で中止

◎ 事故 0 件

◎ インシデント 0 件

◎ 入院 0 件

◎ 救急搬送 0 件

2. 研修状況

◎部署内研修 スタッフ会にて

7 月 熱中症と食中毒

8 月 緊急時の対応について、接遇改善

◎ホーム研修

7 / 1 6、1 8、2 2、2 6 BCP(事業継続計画)研修 7 名参加

8 / 2 0～2 9 感染症対策 7 名参加 各々で Youtube 動画視聴

◎外部研修

やらこい東出雲 災害時に備えて今からできること～地球から求められること地域へしたいこと

集団指導 8 / 2 3 BCP 研修 オンラインでの参加 1 名

3. 会議報告

・令和 6 年度第 2 回あしたか身体拘束廃止委員会 R6. 8. 22

新規のご利用者様が入居間もないため、夜間は入口にセンサーを設置しているが、どこかのタイミングで外すことになると思われる。本人様の動きを制限しないよう配慮するよう指示。

4. 行事予定

コロナウイルスの影響により、クラブ活動、外出を当面中止といたします。

随時散歩へ

9 / 2 0 絵画

9 / 2 5 敬老会

1 0 / 1 3 東寿苑祭り 1 3 : 0 0～1 6 : 0 0

参加者はご利用者様とその家族、職員の家族、職員になる。

現在出欠の確認を取っている。作品展示などし、今までできなかった楽しみができるのでは。

5. 研修予定

スタッフ会

9 月 緊急時の対応、火災訓練について

ホーム研修

事故発生防止の緊急時の対応

6. 実習受け入れ

実習受入済み

情報科学高等学校 8/6 男性1名 午前中のみ。

八雲中学校 9/3～5 男女各1名 4日のみ4名(ホーム・デイ)

7. その他

面会につきまして、コロナ感染の方も落ち着きましたので、直接面会を再開することといたしました。

面会は事前予約としており、AM1組、PM1組とし、15分程度の面会を実施しています。また、オンライン面会も引き続き行っております。

※受診の方は引き続きご協力のほどよろしくお願いいたします。

・食事について

以前、障がい者グループホームで食材料費の取り扱いが問題になり、介護保険課より注意喚起があり、ちょうど職員数もギリギリの状態であったため、食事の提供形態を見直すことにし、委託することとなりました。

9/1～は3食おかずのみ提供していただきます。10月又は11月より米飯汁おかずの全ての提供開始予定です。タッパーに入れ、あしたかまで保冷バッグに入れ運び、あしたかで盛りつけます。

・職員1名コロナ感染があり、公休を含め8/10～18日までお休みする。利用者様、他職員への感染はなかった。

8. 意見交換

・食事について、食材料費の取り扱いが問題になったことと、業務を委託することになったつながりが見えてこないが(地域代表者)。

→あしたかは栄養士がいないというのと、職員数も少ないので、食事を委託することにした(ホーム長)。

→厨房が特養とグループホームの調理を作ることになり、節約できたという認識で良いか(地域代表者)。

→そうです(ホーム長)。

→今までそうしてこなかったのはなぜか(地域代表者)。

→現在の利用者で調理の手伝いができるのが数名で、やけどなどの心配もあるが、色々手伝っていただくことがグループホームの役割だと思う。ただ、委託することで厨房勤務の職員が利用者に関われることになった。結果、テーブルに付くこともでき、いい形になった。本来の形からは逸脱するかもしれないが(ホーム長)。

→他は食費だが、グループホームだけは食材料費で徴収しており、その理由として国からは利用者と一緒に作るからということになっている。国の考え方があっていないかもしれないが、今

- はこのルールの中でやっていくしかないところがある(市職員)。
- 湯煎をする調理にするなども検討したが、あったかいものを食べさせたいということもあり、食事を委託することにした(ホーム長)。
- 利用者からの反応はいかがか(市職員)。
- 食事量がやや多いかも。ボリュームが結構ある。味噌汁は昼と夕は廃止した。
- 量はやはり多くなった印象がある(ケアマネ)。
- 調理に携われる利用者の反応はいかがか。できなくなったことへの感想などないか。盛り付け等だけで満足できているか(地域代表者)。
- 皮むきをしてくださる方もいたが、今はいない。洗い物をしてくさる方はいる(ホーム長)。
- 盛り付けは一緒にできるようになると思う。衛生面をクリアしなければならないが(ケアマネ)。
- 今までは食事の一部を冷凍保存するようなことはしていなかった。現在はご飯は毎食アルコールして 50g 冷凍保存し 2 週間厨房が保存することとなった。ご飯も厨房に委託となれば、その作業はいらなくなるが、こういうことをしないといけないということを知らなかった。反省点である(ホーム長)。
- 保健所から何か言われたか(地域代表者)。
- ご飯の保存の仕方までは指導はないと思う(市職員)。
- ・ 集団指導で BCP の研修を受けられたと思うが、いかがだったか感想を聞かせてほしい(市職員)。
- ケアマネが参加させてもらったが、ここまで突き詰めて考えないといけないのかと改めて思い知らされた。震災等があったときに業務を継続するための BCP であるが、そこまで突き詰めていなかった(ケアマネ)。
- 当日は会場ではグループ形式で行ったが、これほどシビアに考えていなかったという意見が多数だった。厳しい講師だったが、改めて考え直していただくいい機会になったと思う(市職員)。
- BCP を他の職員にも周知させることが必要だと感じた。夜勤で何か起こっても迅速に動けるようにしなければならない(ケアマネ)。
- 7 月の研修も BCP の研修で、すごく細かい内容だった。写真を撮るべきか目の前の課題に取り組むべきかなど(ホーム長)。
- 写真を撮って記録を残すこともあとあと大切なことと(ケアマネ)。
- BCP は難しい。家が壊れていても会社に行って災害復旧しろみたいな感じで。頭に入れておかないとパニックになる(地域代表者)。

次回開催予定 令和 6 年 1 1 月 6 日(水)の 13:30～に決まる。

☐ 活動報告についての評価を受けることができたか。	○
☐ 要望・助言等受ける機会を設けたか。	○